

令和5年度

# 蘭中地区 こどもの遊び・子育て環境アンケート 集計・分析結果

調査概要	p 02
こどもたちはどこでどんな遊びを楽しんでいるか	p 05
昔と今の遊びの違い	p 14
蘭中地区で充実した子育てライフを過ごすには	p 16
蘭中地区のまちづくりについての自由意見（抜粋）	p 21

# 調査概要

## 1. 調査の目的

蘭中地区電子回覧板の目的である「蘭中大好き人間を増やす」ための子育て世帯向けの施策を検討（地区住民を対象としたワークショップを開催予定）するため、地区内の子どもたちの遊びの実態と、地区内の子育て環境の満足度を把握することを目的に、住民アンケートを実施する。

## 2. 主催

蘭中地区電子回覧板<sup>※</sup>と室蘭市の共催

※蘭中地区電子回覧板……室蘭市が令和3年度から進めている「地区別まちづくり未来計画」の地球岬小・星蘭中地区を担当する市民団体。蘭中大好き人間を増やすことを目的に、これまで、SNSにて地区内のイベント情報や町内会の会報、学校便り等の発信をしてきた。



会結成時にメンバーで母恋富士を散策したときの様子

## 3. 調査の対象と方法

### (1) 調査対象

- 星蘭中、地球岬小、すみれ文化幼稚園、みどり保育所、むろらんようちえんの児童・園児の世帯、およそ400世帯

### (2) 調査方法

- 学校、幼稚園、保育所から案内文を配布してもらい、QRコードからネットで回答してもらう

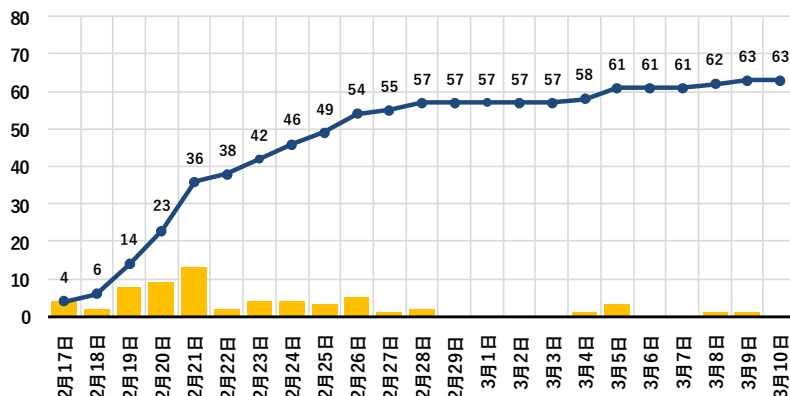
## 4. 調査の期間

- 令和6年2月17日（月）～3月10日（日）

## 5. 回収状況

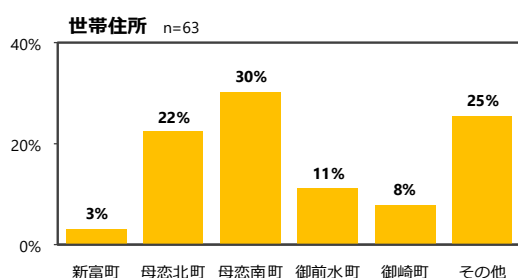
- 対象世帯およそ 400 世帯のうち、63 世帯から回答があった。(※回答率およそ 10%前後)

回収状況



## 6. 回答者プロフィール

### (1) 世帯住所

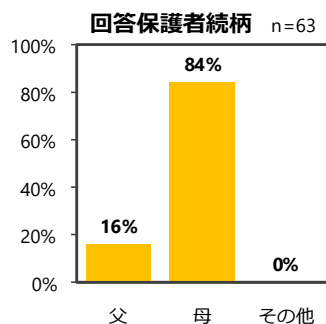
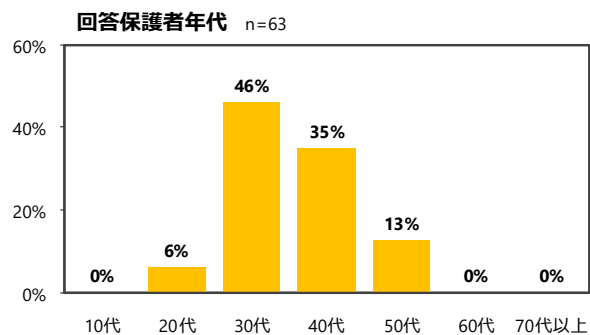


※その他の内訳

- 八丁平：5 世帯、8%
- 幕西町、栄町、山手町、高砂町、天神町：それぞれ 2 世帯、3%
- 絵鞆町、祝津町、みゆき町、寿町、知利別町、港北町、富岸町：それぞれ 1 世帯、2%

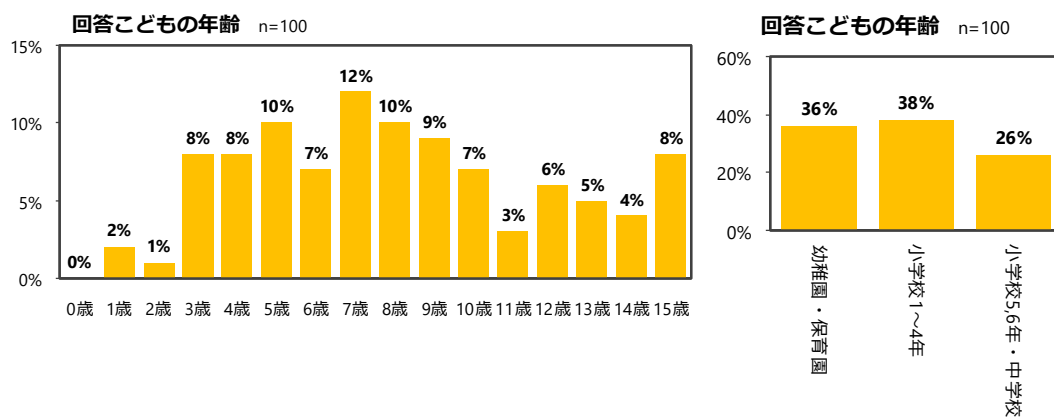
### (2) 回答保護者年代・続柄

- 大まかに、回答者は 30、40 代の母が中心であると考えるとイメージしやすい。

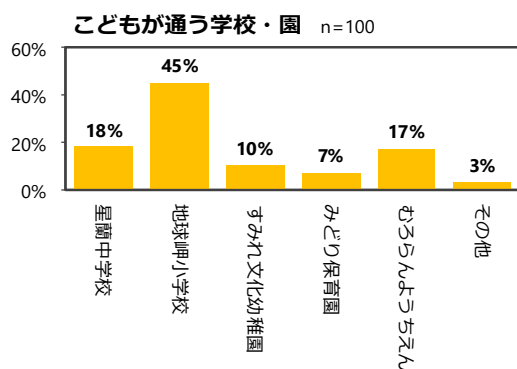


### (3) 回答こどもの年齢

- 63世帯からちょうど100名のこどもの回答が得られた。
- 回答の傾向及び回答数のバランスから、「幼稚園・保育園」「小学校1～4年」「小学校5,6年・中学校」の3区分二分け、次章で比較・分析していく。



### (4) こどもが通う学校・園

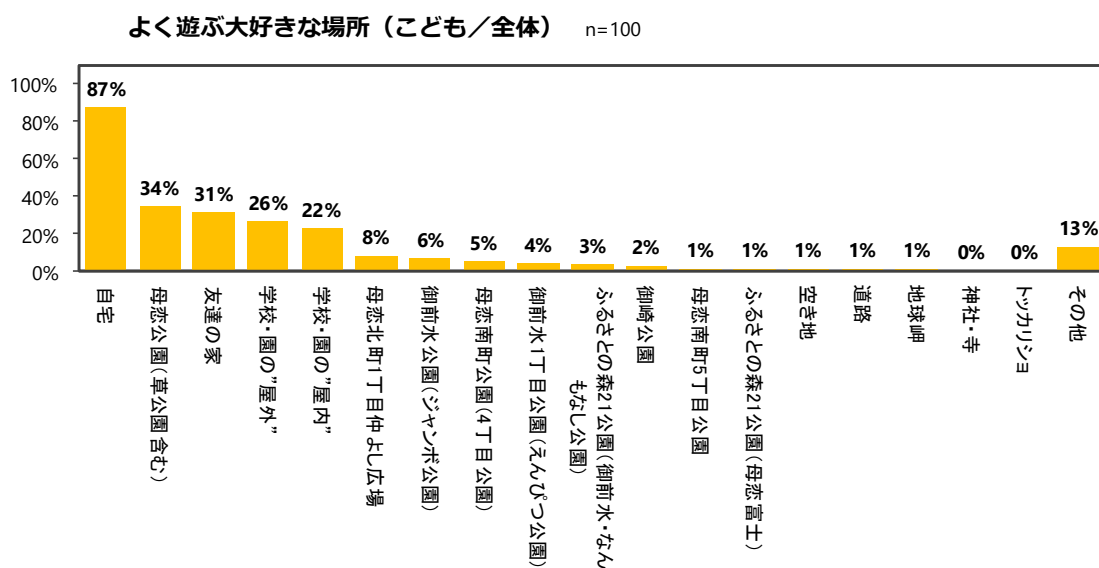


# 子どもたちはどこでどんな遊びを楽しんでいるか

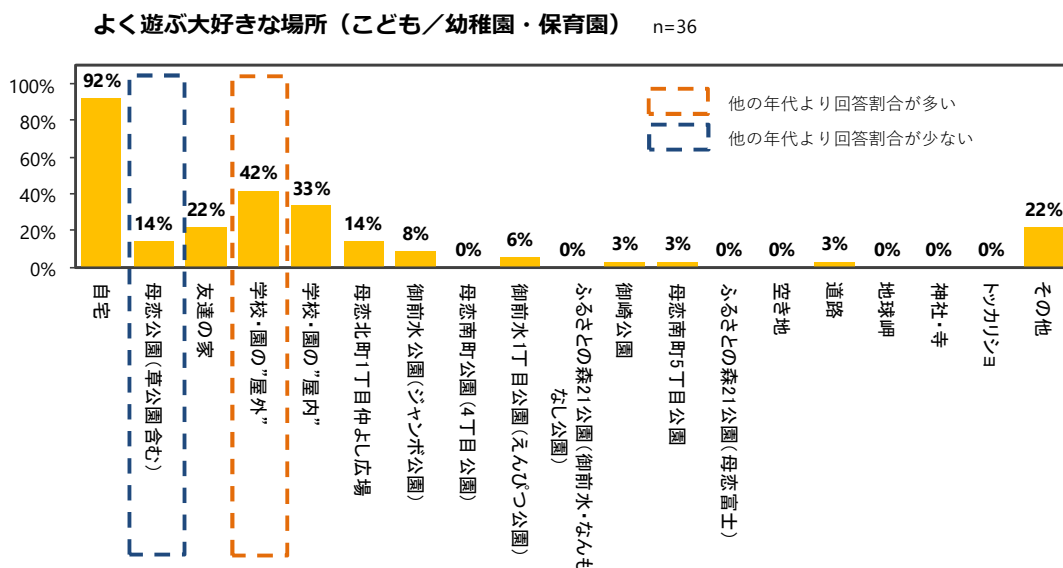
## 1. 子どもたちがよく遊ぶ大好きな場所

### ▶自宅がダントツ1位。年齢によって大好きな遊ぶ場所も変わってくる

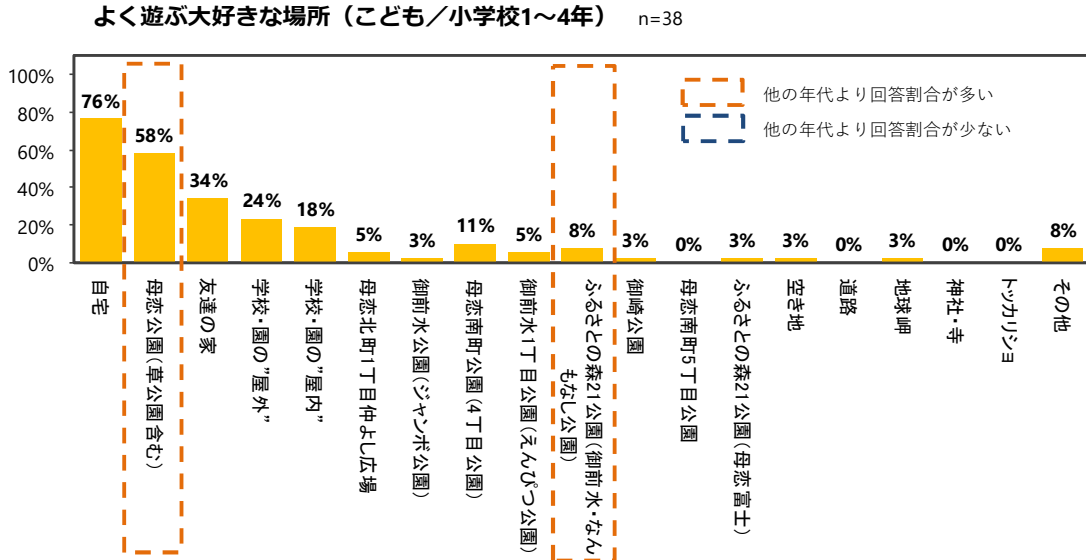
- 全体では、「自宅」がダントツ1位。次いで「母恋公園」「友達の家」「学校・園の”屋外”」「学校・園の屋内”」の順に多い。



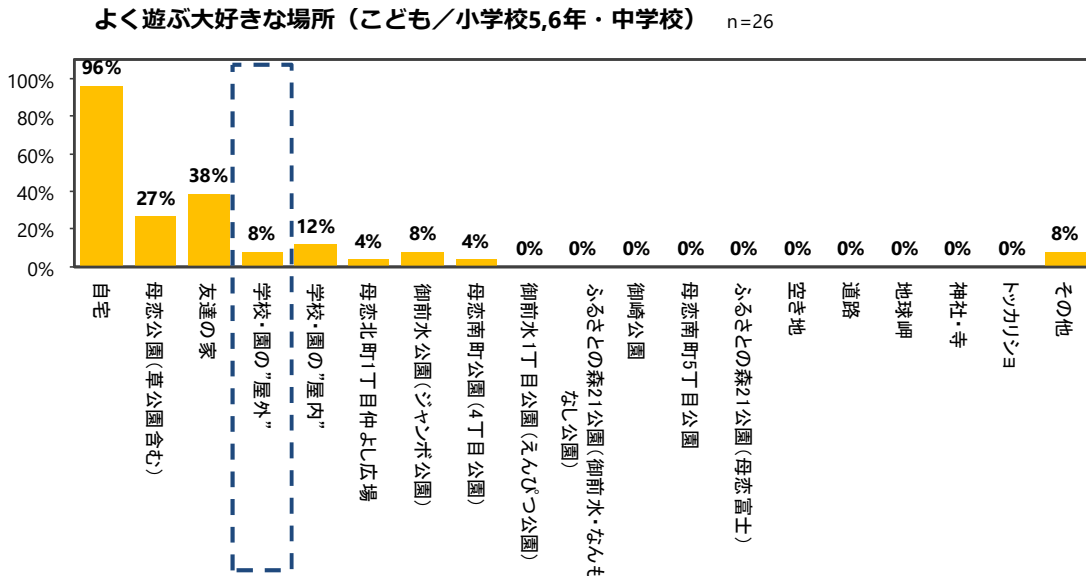
- 年齢3区分のうち「幼稚園・保育園」を見ると、「自宅」の次に人気なのが、「園の屋外・屋内」である。



- 「小学校1～4年」を見ると、母恋公園が大好きな子の割合が多い。母恋公園は小学校の前にあるということもあり、地区内の代表的な公園であると考えられる。



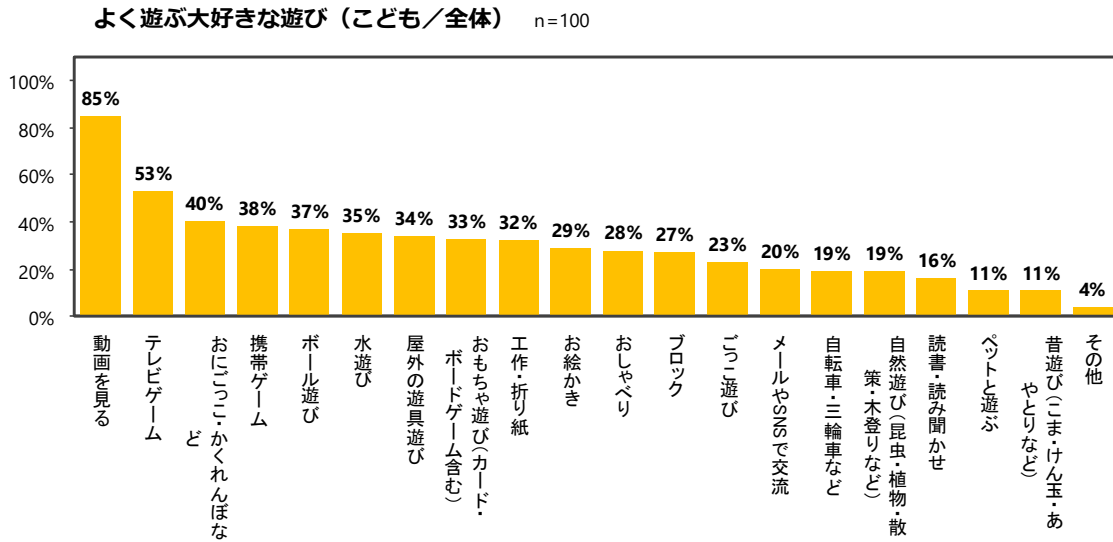
- 「小学校5,6年・中学校」をみると他の年代に比べると、地区内で遊ぶ場所は、自宅や友達の家など限定的になってくる。



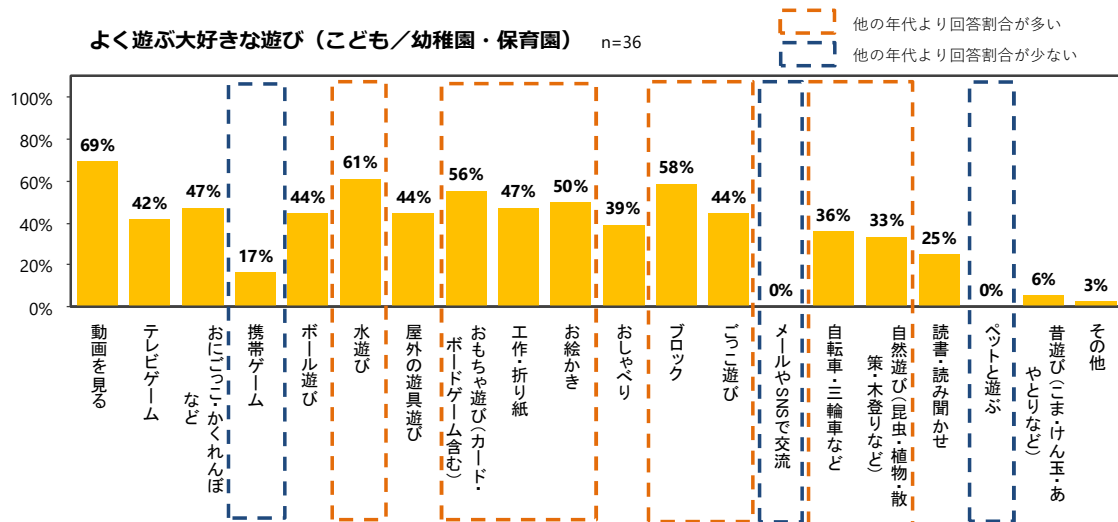
## 2. 子どもたちがよく遊ぶ大好きな遊び

### ▶動画がダントツ1位。年齢によって大好きな遊びも変わってくる

- 全体では、「動画」がダントツ1位。次いで「テレビゲーム」「おにごっこ・かくれんぼ」「携帯ゲーム」「ボール遊び」の順に多い

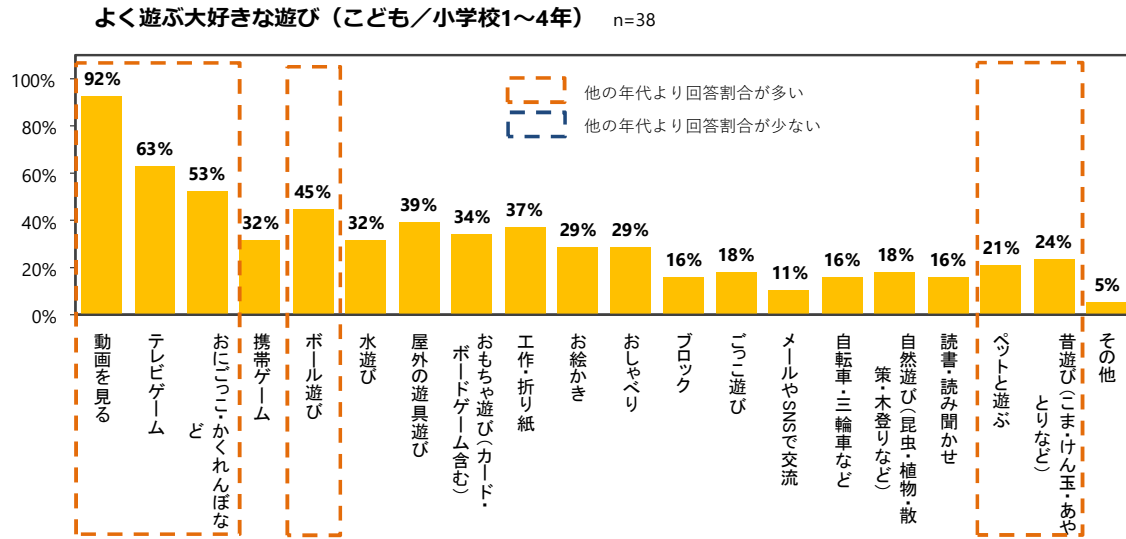


- 年齢3区分のうち「幼稚園・保育園」を見ると、「動画」「水遊び」「ブロック」「おもちゃ遊び」の順に多い。低年齢向けの遊びを中心に幅広い遊びの種類を楽しんでいる。

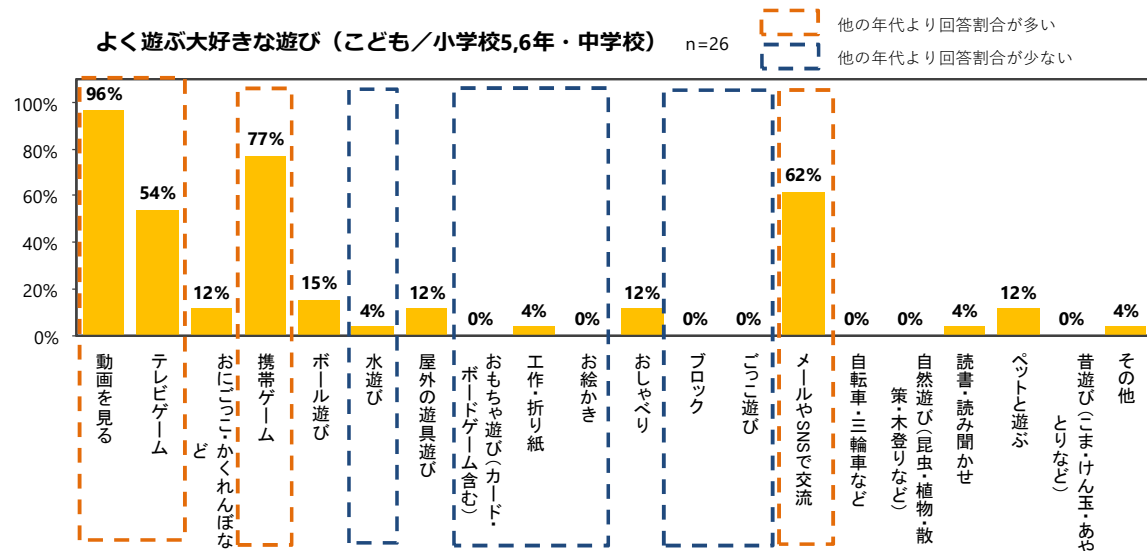


子どもたちはどこでどんな遊びを楽しんでいるか

- 「小学校1～4年」では、「動画」がダントツ1位。次いで「テレビゲーム」「おにごっこ・かくれんぼ」「ボール遊び」「屋外の遊具遊び」の順に多い



- 「小学校5,6年・中学校」では、「動画」「携帯ゲーム」「メール・SNS」「テレビゲーム」の順に多い。この年代になるとスマホやゲーム以外の遊びをほとんどしなくなっていることがわかる。



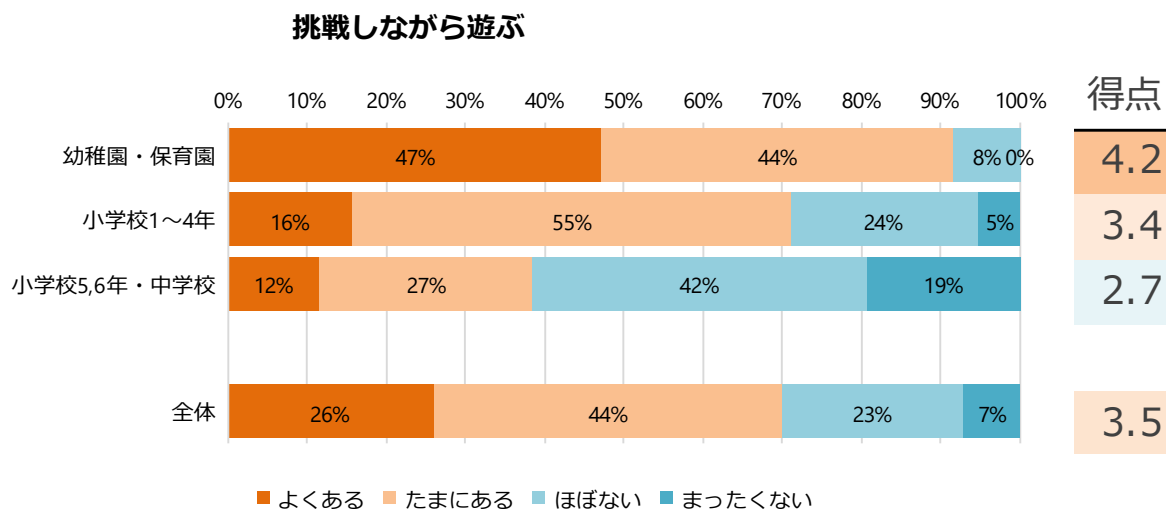
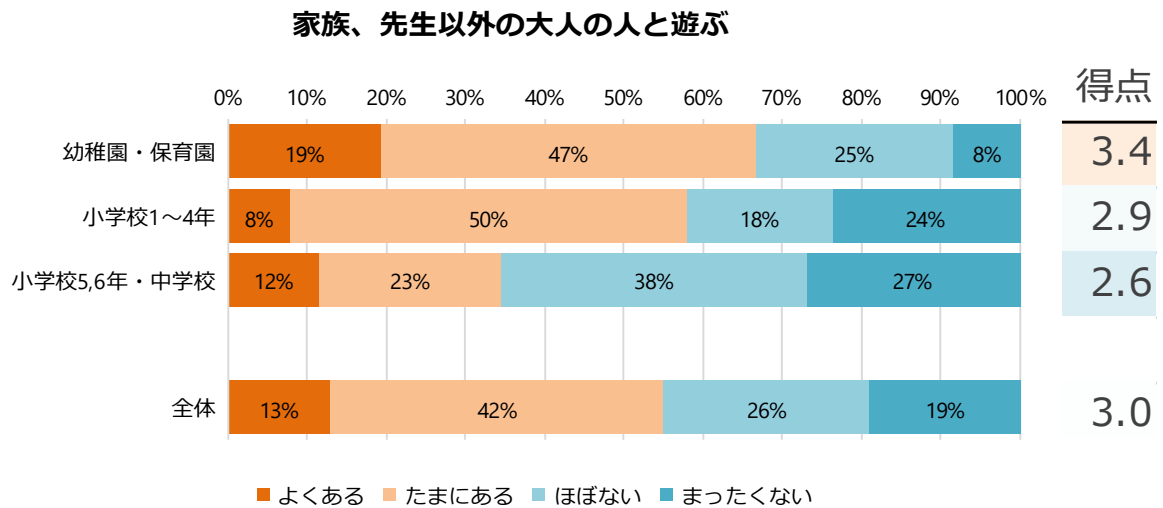


### 3. こどもの成長に関する遊び

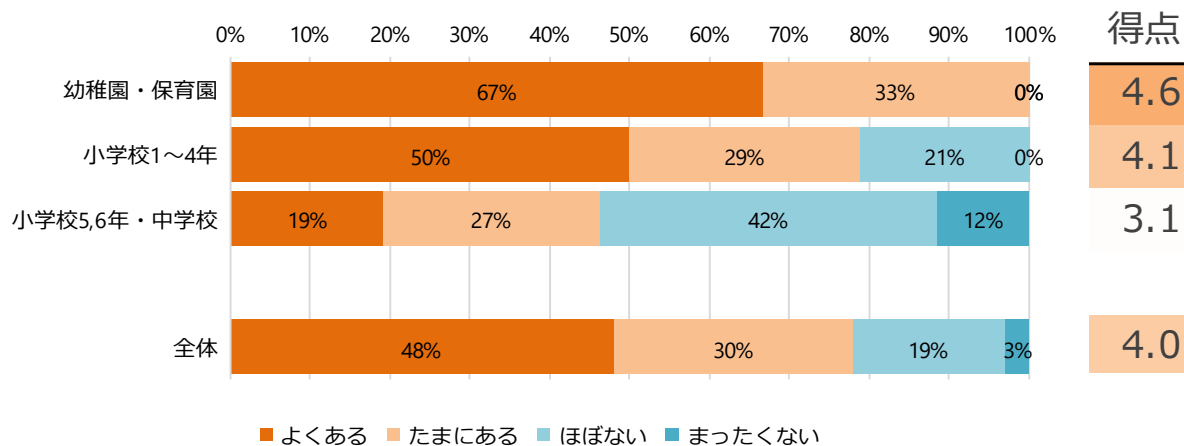
#### ▶年齢があがるにつれて、成長に関する遊びの頻度は減っていく

- こどもの成長に関する遊びとして、(1)「家族、先生以外の大人の人と遊ぶ」、(2)「挑戦しながら遊ぶ」、(3)「思いっきり体を動かして遊ぶ」、(4)「自然とふれあって遊ぶ」の4項目について、その遊ぶ頻度を聞いた。
- 年齢があがるほど、この4項目すべてにおいて、遊ぶ頻度が減っていていることがわかった。
- 4項目の得点\*の順を見ると、「思いっきり体を動かして遊ぶ」「挑戦しながら遊ぶ」「自然とふれあって遊ぶ」「家族、先生以外の大人の人と遊ぶ」の順に遊ぶ頻度が高いことがわかった。

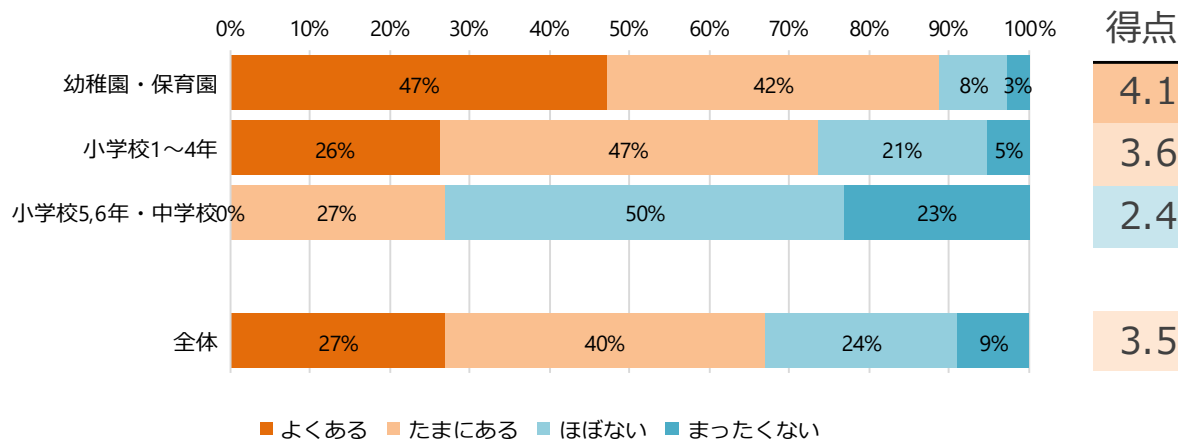
\*得点……1点から5点の間の値をとり、真ん中の値は3点となるように頻度を得点化した。



### 思いっきり体を動かして遊ぶ



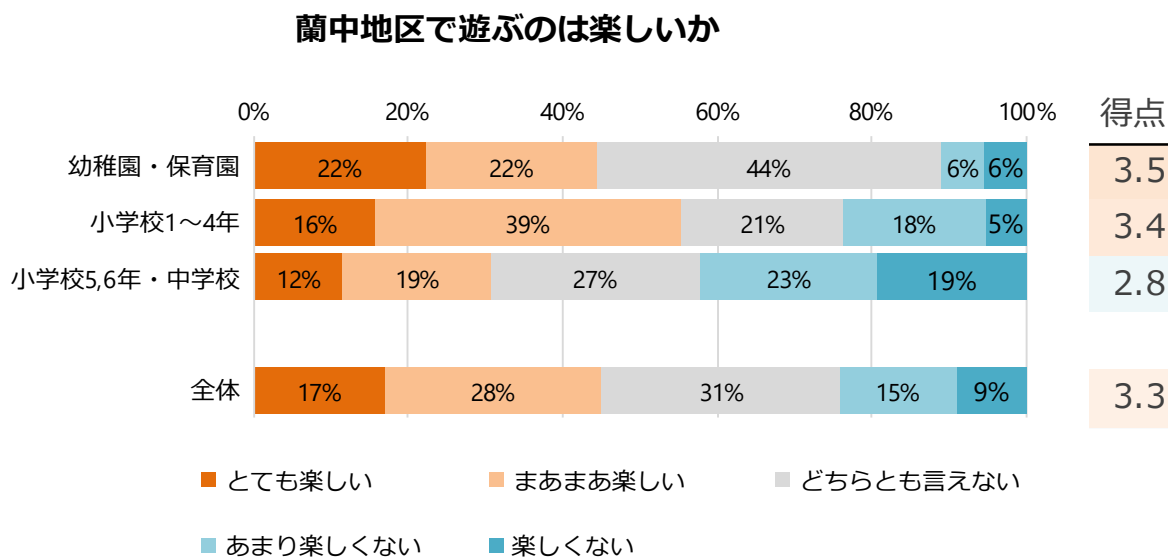
### 自然とふれあって遊ぶ



## 4. 蘭中地区での遊びを楽しんでいるか

### ▶年齢があがるにつれて、遊びの総合満足度は下がっていている

- 遊びの総合満足度を測る設問として「蘭中地区での遊びは楽しいか」と聞いた。
- 全体で見ると蘭中地区での遊びに関して「楽しくない」よりも「楽しい」と答えるこどもの方が多いが、「小学校 5,6 年・中学校」では、「楽しくない」と答えるこどもの方が多い。

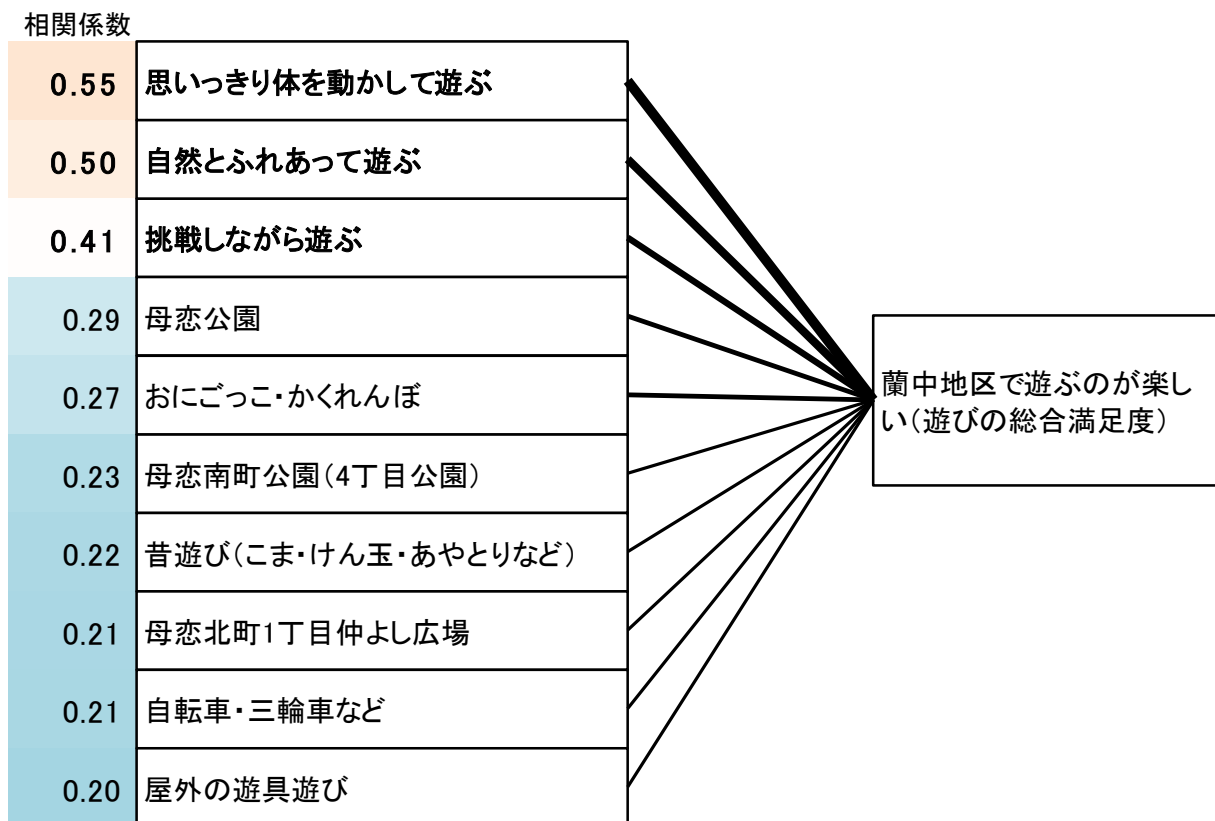


※得点.....1点から5点の間の値をとり、真ん中の値は3点となるように満足度を得点化した。

## 5. 遊びの総合満足度と関係する遊び

### ▶動画・ゲーム等の室内遊びではなくて、外遊びを楽しんでいるこどものほうが、遊びの総合満足度は高い

- 「大好きな遊ぶ場所」「大好きな遊び」「成長に関する遊びの頻度」の各項目と、「遊びの総合満足度」との相互の影響度を把握するために、相関分析を行った。（相関分析の詳細は省略）
- その結果、下図のように、10項目が遊びの総合満足度と相関があることがわかった。
- 比較的相関が大きいのが「成長に関する遊び」4項目のうち3項目である。（「家族、先生以外の大人の人と遊ぶ」との相関は確認できなかった）
- その他7項目もあわせて並べてみると、動画・ゲーム等の室内遊びではなくて、外遊びを楽しんでいるこどものほうが、遊びの総合満足度も高くなっているということがわかった。



※相関係数：2つのデータがどれだけ関係しているかを表す数値。関係が強いと+1に近づき、反対の関係が強いと-1に近づく。0は全く関係がないことを意味する。

#### 相関の強さの目安

0.2-0.4：弱い相関あり  
0.4-0.7：相関あり  
0.7-1.0：強い相関あり

## 6. 「子どもたちはどこでどんな遊びを楽しんでいるか」のまとめ

---

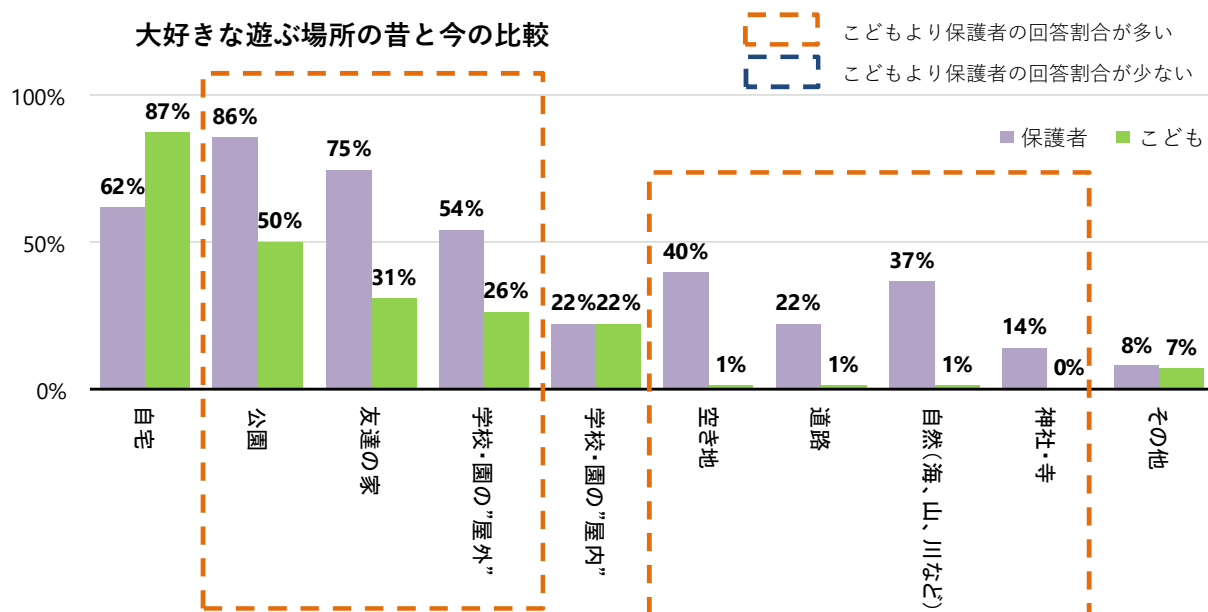
- ▶ 「子どもたちがよく遊ぶ大好きな場所」は、自宅がダントツ 1 位。年齢によって大好きな遊ぶ場所も変わってくる
- ▶ 「子どもたちがよく遊ぶ大好きな遊び」は、動画がダントツ 1 位。年齢によって大好きな遊びも変わってくる
- ▶ 年齢があがるにつれて、成長に関する遊びの頻度は減っていく
- ▶ 年齢があがるにつれて、蘭中地区での遊びの総合満足度は下がっていている
- ▶ 動画・ゲーム等の室内遊びではなくて、外遊びを楽しんでいるこどものほうが、遊びの総合満足度は高い

# 昔と今の遊びの違い

## 1. 昔と今の好きな遊ぶ場所の違い

### ▶昔の方が幅広く外遊びを楽しんでいた

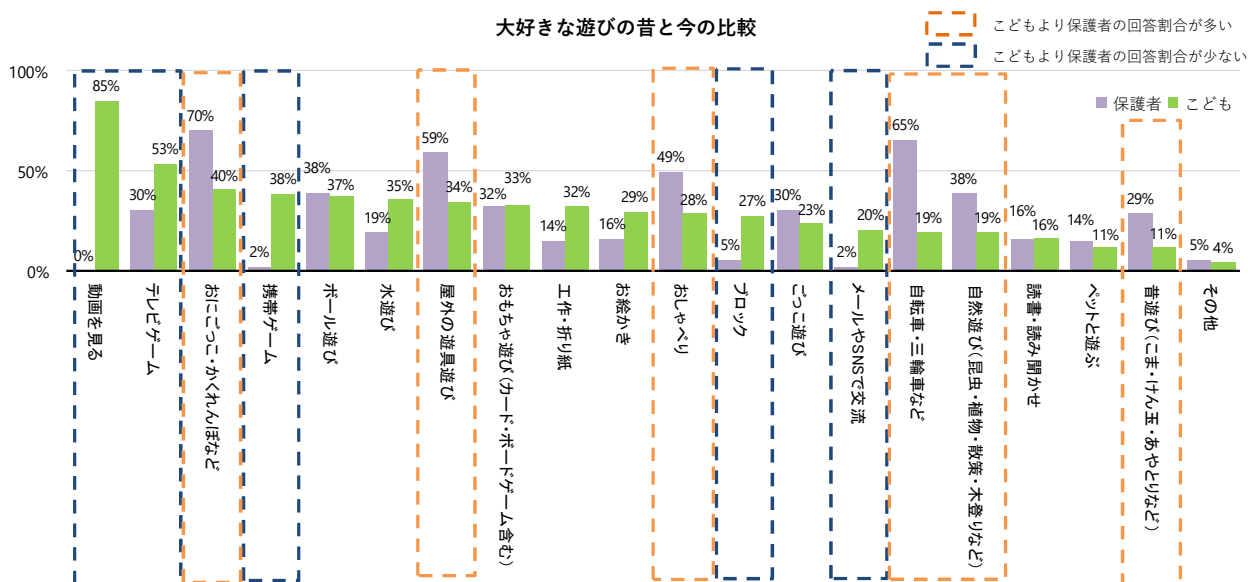
- 昔と今の好きな遊ぶ場所の違いを把握するため、保護者にも、こどもの頃に好きだった遊ぶ場所を聞いた。
- 昔は、「公園」「友達の家」「自宅」「学校・園の”屋外”」「空き地」の順に遊ぶ場所の人気の高い。
- 昔と今を比べると、昔は「公園」「学校・園の”屋外”」「空き地」「道路」「自然」「神社・寺」と、幅広く外遊びを楽しんでいたことがわかる。特に「空き地」「道路」「自然」「神社・寺」は今のこどもたちがほとんど遊んでいない場所である。
- 今のこどもは「友達の家」よりも「自宅」でよく遊んでいるが、昔はその逆であったこともわかる。



## 2. 昔と今の好きな遊びの違い

### ▶昔は外遊びが中心だが、今は動画・ゲームなどの遊びが増えている

- 昔は、「おにごっこ・かくれんぼ」「自転車・三輪車」「屋外の遊具遊び」「おしゃべり」「ボール遊び」「自然遊び」の順に遊びの人気の高い。
- 昔と今を比べると、昔は外遊びの人気の高かったことがわかる。
- 昔は「動画」「携帯ゲーム」「メール・SNS」の遊びはほとんどなかったが、今はこれらの遊びの種類が増えているということがわかる。特に「動画」は昔は0%だが、今は85%の子どもがよく遊んで楽しいと答えている。



## 3. 「昔と今の遊びの違い」のまとめ

### ▶昔の方が幅広く外遊びを楽しんでいた

### ▶昔は外遊びが中心だが、今は動画・ゲームなどの遊びが増えている

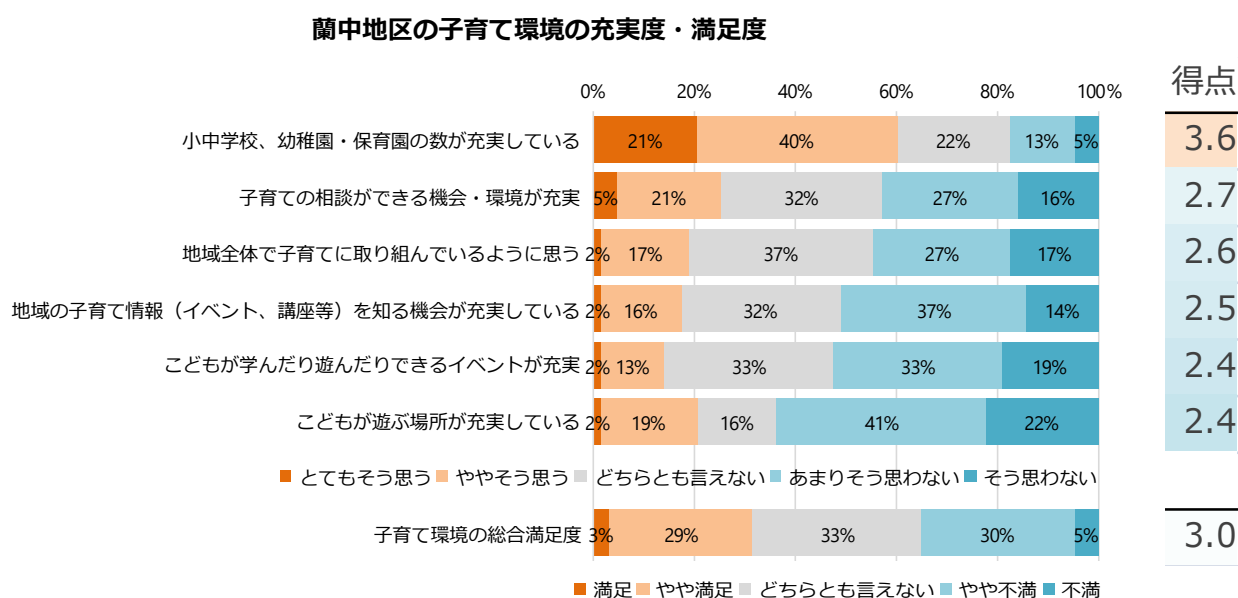
# 蘭中地区で充実した子育てライフを過ごすには

## 1. 蘭中地区の子育て環境満足度（保護者）

### ▶ 学校・園の数が充実していること以外は不満が多い。子育て環境の総合満足度は普通

- 最も満足度が高かったのは「学校・園の数が充実している」で3.6点、最も低かったのは「子どもが遊ぶ場所が充実している」で2.4点であった。その他の4項目も中間点を下回る満足度が低い結果であった。
- 「子育て環境の総合満足度」は中間の値である3.0点であった。

※得点……1点から5点の間の値をとり、真ん中の値は3点となるように充実度・満足度を得点化した。



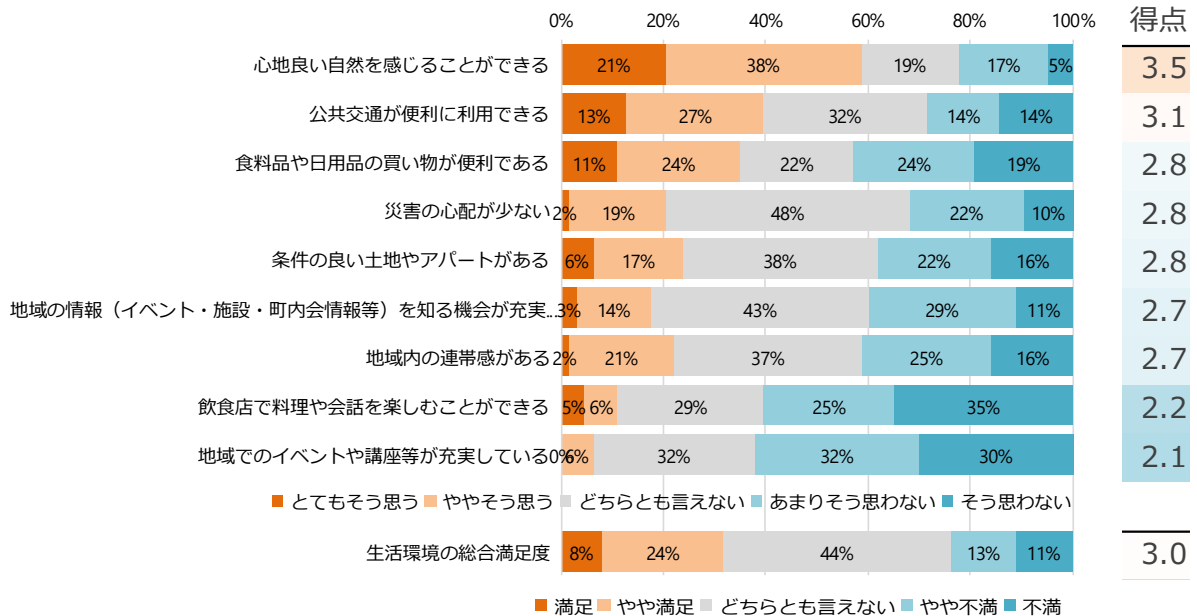


## 2. 蘭中地区の生活環境の満足度（保護者）

### ▶自然と公共交通の充実以外は不満が多い。生活環境の総合満足度は普通

- 「心地良い自然を感じることができる」3.5点、「公共交通が便利に利用できる」3.1点以外の項目はすべて中間点3.0点未満であった。
- 最も点数が低かったのは「地域でのイベントや講座等が充実している」2.1点、次いで「飲食店で料理や会話を楽しむことができる」2.2点であった。
- 「生活環境の総合満足度」は、「子育て環境」と同じく中間の値である3.0点であった。  
※得点……1点から5点の間の値をとり、真ん中の値は3点となるように充実度・満足度を得点化した。

蘭中地区の生活環境の充実度・満足度



### 3. 蘭中地区に住み続けたい・住みたいか（保護者）

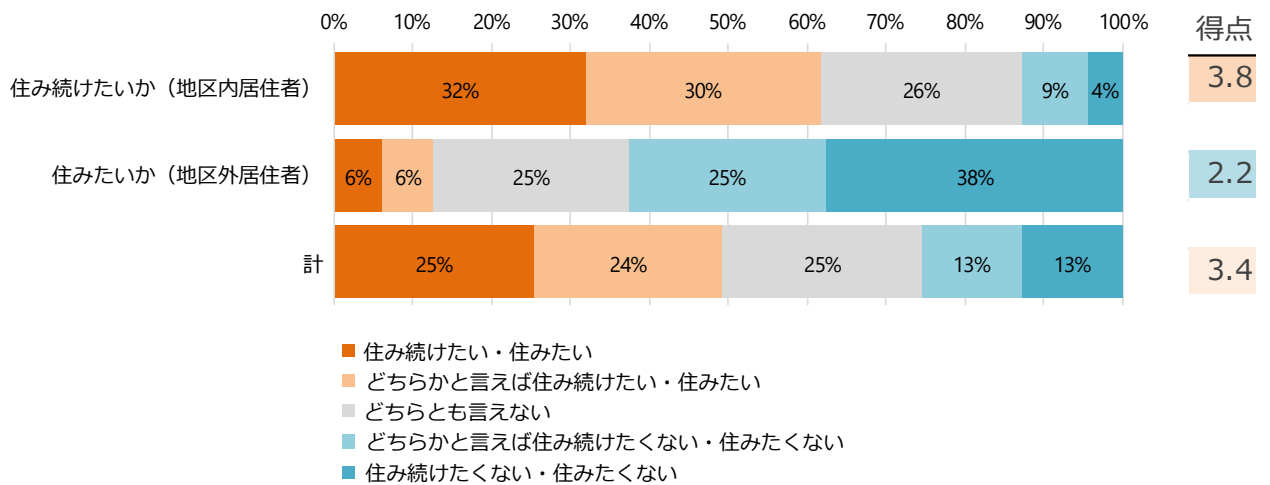
▶地区内住民は、住み続けたい人が約6割で、住み続けたくない人が約1割

▶地区外住民（園に通わせている世帯）は、その真逆の結果

- 地区内住民の約1割の住み続けたくない人に住み続けてもらえるような施策、地区外住民（園に通わせている世帯）の約1割の住みたい人に確実に住んでもらえるような施策が必要である。

※得点……1点から5点の間の値をとり、真ん中の値は3点となるように定住意向を得点化した。

蘭中地区に住み続けたいか・住みたいか



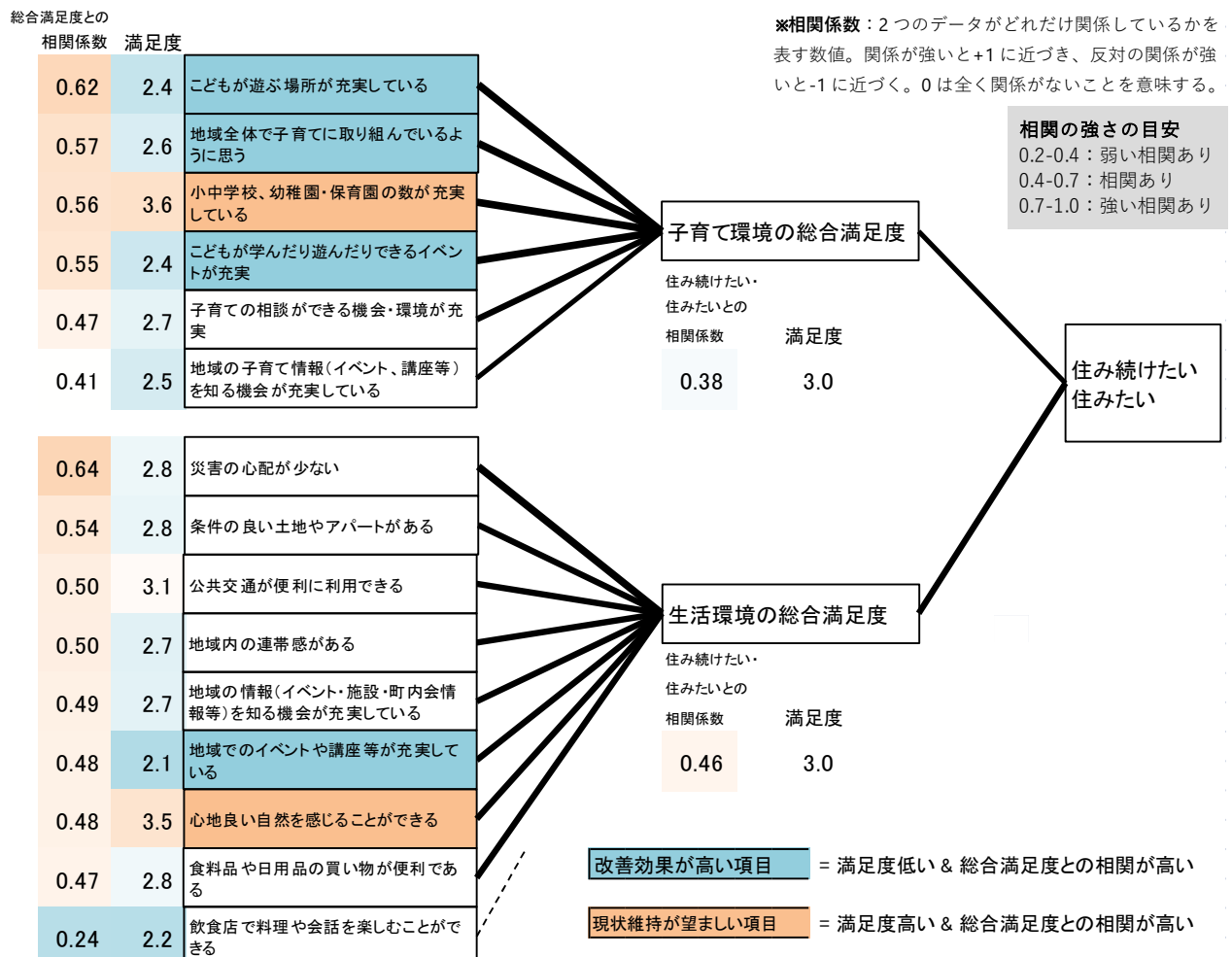
## 4. 定住意識に関係する要因（保護者）

### ▶子育て環境と生活環境を整えることが定住意識を高めることにつながる

▶今後の改善効果が高い項目は、(1)こどもが遊ぶ場所の充実、(2)地域全体での子育ての取り組み、(3)こどもが学んだり遊んだりできるイベントの充実、(4)地域でのイベントや講座等の充実

▶現状維持が望ましい項目は、(1)学校・園の数の充実、(2)心地良い自然を感じられること

- 定住意識（住み続けたい・住みたい）と子育て環境、生活環境それぞれの総合満足度との相関が確認できた。子育て環境と生活環境を整えることで、定住意識を高めることが期待できる。
- 「子育て環境の総合満足度」と「子育て環境の充実度」の各項目全ての間において相関が確認できた。
- 「生活環境の総合満足度」と「生活環境の充実度」の各項目においては、「飲食で料理や会話を楽しむことができる」以外は全ての間において相関が確認できた。
- 満足度が低く総合満足度との相関が高い項目を「改善効果が高い項目」、満足度が高く総合満足度との相関も高い項目を「現状維持が望ましい項目」として整理した。
- 子育て環境の総合満足度を高める施策として、改善効果が高い項目は「こどもが遊ぶ場所の充実」「地域全体での子育ての取り組み」「こどもが学んだり遊んだりできるイベントの充実」であると言える。現状維持が望ましい項目は「学校・園の数の充実」であると言える。
- 生活環境の総合満足度を高める施策として、改善効果が高い項目は「地域でのイベントや講座等の充実」であると言える。現状維持が望ましい項目は「心地良い自然を感じられること」であると言える。



## 5. 「蘭中地区で充実した子育てライフを過ごすには」まとめ

---

- ▶子育て環境について、学校・園の数が充実していること以外は不満が多い。総合満足度は普通
- ▶生活環境について、自然と公共交通の充実以外は不満が多い。総合満足度は普通
- ▶地区内住民は、住み続けたい人が約6割で、住み続けたくない人が約1割
- ▶地区外住民（園に通わせている世帯）は、その真逆の結果
- ▶子育て環境と生活環境を整えることが定住意識を高めることにつながる
- ▶今後の改善効果が高い項目は、(1)こどもが遊ぶ場所の充実、(2)地域全体での子育ての取り組み、(3)こどもが学んだり遊んだりできるイベントの充実、(4)地域でのイベントや講座等の充実
- ▶現状維持が望ましい項目は、(1)学校・園の数の充実、(2)心地良い自然を感じられること

## 蘭中地区のまちづくりについての自由意見（抜粋）

- まず、噂に聞いているみなと小や西中との統合はしてほしくない。そうになると遊ぶ範囲や送り迎えの場所広がってしまい親の負担も増える。なので蘭中地区を活性化して少しでも子育て世帯が移り住んでくれるような活動やイベント、習い事などがあればいいなと思う。母恋祭りは最高！
- 子どもが外で遊ぶ場所が少ない。昔は学校の校庭にブランコやジャングルジムなどあったが、いまは付属していないため、子どもが魅力的に感じていないところもあると思う。遊具のある公園が少ないため、公園に行くまでの距離が遠い
- 天沢小学校がなくなってから御前水公園、通学路の整備が行き届いてないように感じています。余りにも雑草が生い茂り公園で遊べる状態じゃなく残念に思っています。通学路も背丈ほどの雑草が多い場所もあり車から子どもたちが見えにくいのでは？と心配です。御前水にあるパークゴルフ場も再開しないのは残念です。整備して子どもたちも気軽に遊べるようにして頂けると嬉しいです。今のまま放置されるとただただ雑草が鬱蒼と生い茂り車や大人からの死角になってしまうのが良くないと思います。
- 母恋祭りを土日とか祝日にして欲しい
- 公園の草が茂りすぎて、子どもを連れて遊ぶ気になりませんでした。ジャンボ公園の伸びた草、ひどいです。
- 雨や天候不良の時に子供が思い切り遊べる大きな室内施設があるといいなと思います



令和 5 年度  
蘭中地区 こどもの遊び・子育て環境アンケート  
集計・分析結果

2024（令和 6）年 4 月発行

蘭中地区電子回覧板  
室蘭市都市建設部都市政策推進課